



住み良い街、旭区へ。今、全力で進めています。

旭区

車や緊急車両、歩行者の踏切遮断解消へ。各鉄道の直通化により通勤通学の利便性を確保。道をつなげ、鉄道をつなげば、街につながり人がつながっていきます。

## 1. 鶴ヶ峰駅付近は、便利に生まれ変わります。

私が議長当時力を注いだ「鶴ヶ峰を連続立体にすること」が実現します。



鶴ヶ峰駅周辺は踏切が多く慢性的な交通渋滞を発生し、消防・救急・防災などの緊急活動に影響が出るなど市民生活に支障をきたしています。加えて鉄道により街が分断されており、歩行者の回遊性や街並みの連続性が確保されていない等と様々な課題を抱えているのが現状です。横浜市は西谷駅から二俣川駅間の約2.8kmの鉄道を地下化し、10箇所の踏切を除去します。また鶴ヶ峰駅北口周辺では、連続立体交差事業と街づくりを一体的に進めます。鶴ヶ峰は再開発での利便性向上が期待され、子育て世帯も住みやすい街へと生まれ変わります。



相模鉄道本線（鶴ヶ峰駅付近）連続立体交差事業の詳細をこのQRコードから閲覧できます。

鉄道を地下化にして、踏切渋滞を解消します！



### 連続立体交差事業による効果

- 踏切遮断がゼロになり、車渋滞と通勤通学の不便が解消される。
- 消防・救急活動、避難行動の際、安全性が向上する。
- 鉄道上部空間の活用により、街の賑わい・活性化が期待される。
- 周辺住民はもとより、バス・タクシー・流通事業者にも恩恵が大きい。

昨年末より着工した連続立体交差事業は、2033年に完成予定です。

## 2. 「相鉄・東急」の直通化は、今春3月18日に開業です！

相鉄・東急線直通で、ますます便利になる二俣川。通勤・通学時間が短縮になります。



相鉄・東急直通線は、相鉄・JR直通線 羽沢横浜国大駅と東急東横線 / 目黒線 日吉駅を結ぶ約10kmの路線。相鉄運行エリアと東海道新幹線の新横浜駅や、目黒、渋谷などの東京都心部を乗り換えなくアクセスできるようになります。

### 事業効果 所要時間短縮例

区間	所要時間
西谷 羽沢横浜国大 新横浜 新綱島 日吉	二俣川～新横浜 31分→11分(約20分短縮)
	二俣川～新宿 59分→44分(約15分短縮)
	二俣川～目黒 54分→38分(約16分短縮)

地域住民の悲願であり、共に横浜市政に取り組んできた菅前総理と力を合わせ進めてきた「相鉄・JR直通化」は2019年に開業しました。

相鉄線とJR線、東急線との相互直通運転は本年3月18日に開通予定です。横浜市としては都市鉄道等利便増進法に基づき、国や県とともに整備主体へ事業費の補助を行うなどの対応を行っています。この事業により、東急線新宿・渋谷へ乗り換えなしでつながります。

二俣川～新横浜へは、わずか11分です。約20分の短縮になります。通勤・通学にも大変便利になります。遅滞なくこの直通化の事業が行われるよう周辺整備に尽力してまいります。



直通情報の詳細はこのQRから閲覧できます。

横浜市議員佐藤茂 事務所 TEL.045-954-0001 FAX.045-954-0002

〒241-0021 横浜市旭区鶴ヶ峰本町 1-1-6 第2吉原ビル2F http://www.sato-shige.jp E-mail : s-sato@heart.ocn.ne.jp